

令和元年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市杉田地区センター
対象期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
指定管理者	一般社団法人 磯子区区民利用施設協会
実施日	令和元年6月20日、8月20日、10月15日、12月17日、令和2年2月18日、4月24日
点検方法	現地視察及び館長等ヒアリング、その他書類調査
講評	<p>○男女トイレ個室への手摺の取り付けを直営で実施するなど、利用者の利便性の向上、安全確保が図られている。また、子育て世代を中心とした女性が増加していることや、高齢者の利用者数も例年どおり安定しており、利用者ニーズへの対応が適切に図られている。</p> <p>○入居するビルの管理会社や他のテナント事業者、商店街をはじめ、地域の自治会町内会や他の施設などと連携して様々な事業を展開しており、地域コミュニティの醸成に努めている。</p> <p>○一部設備等の老朽化も懸念されるため、長期的・計画的な修繕対応の実施など、施設の長寿命化に向けた取り組みをお願いしたい。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館対応については、迅速かつ丁寧に対応いただいた。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和元年度総括)

施設名 横浜市杉田地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	前年比204,000円減収(30年度:4,094,480円)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	入館者数前年比703人増(30年度:128,605人)
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	良好
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正
	備品	備品(Ⅰ種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適正
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適正
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正
	本市重要施策への実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正
	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	適正(委員会2回、利用者会議1回開催)
随時	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	適正
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は 特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持 管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	なし
	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
特 筆 す べき 事 項	・男女トイレ個室への手摺の取り付けを直営で実施するなど、経費を節約しながら、利用者の利便性の向上を図った。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館対応については、迅速かつ丁寧に対応いただいた。		特になし